北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	特殊講義III（韓国観光）	科目コード	1111	単位数	2
担当者名	張　美慶	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	講義	到達目標	-	実務経験	無
ナンバリング		※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

本講義は、観光学の基礎理論を習得しつつ、韓国における多様な観光資源を体系的に理解することを目的とする。韓国の観光資源として代表的な国立公園、文化遺産、博物館、寺院、テーマパークなどの主要観光地に加え、食文化、祭礼、テンプルステイ、農村体験、温泉といった体験型観光資源についても検討する。さらに、近年注目を集めている医療観光、クルーズ観光、DMZ 観光など、新たな形態の観光分野についても取り上げ、観光資源の多角的かつ包括的な理解を深めることをめざす。

到達目標

①韓国の多様な観光資源を体系的に理解できるようになる。
②観光学の基礎概念を用いて、観光資源を分類・分析する力を身につける。
③韓国ならではの観光資源の特徴と魅力を説明できるようになる。
④医療観光・クルーズ観光・DMZ観光など最新トレンドを理解し、観光分野の変化に対応する視点を養う。
⑤韓国観光を総合的に学ぶとともに、国際的視野に基づく異文化コミュニケーション能力の向上を図る。

授業内容

1週目 オリエンテーション、 韓国文化の意見交換
2週目 観光の基礎理解(観光学の学問的性質と研究方法)
3週目 韓国観光と文化(首都圏)
4週目 韓国観光と文化(江原圏)
5週目 韓国観光と文化(忠清圏)
6週目 韓国観光と文化(全羅圏)
7週目 韓国観光と文化(慶尚圏)
8週目 韓国観光と文化(済州圏)
9週目 食と観光
10週目 カフェ文化と観光
11週目 テンプルステイと観光
12週目 DMZ(DeMilitarized Zone)観光
13週目 医療観光
14週目 韓流と観光
15週目 ショッピングと観光
16週目 総合まとめ・フィードバック

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習 授業テーマ（例：首都圏、江原圏、忠清圏など）の観光資源や文化的特徴を事前に把握する。観光用語リストを確認し、次回のショートテストに備える。(90分)
復習
?授業内容（地域別の観光特徴・観光用語など）をノートに整理して理解を深める。
?各地域の観光事例を日本と比較し、自分の言葉でまとめる。
?レポート作成のため、興味のある地域・テーマについて追加調査を行う。（90分）

成績評価の方法・基準

?評価は、前週に配布する観光用語を基に実施する毎回のショートテスト、授業への出席および学習態度、そして作成するレポートを総合的に判断して行います。
?出席が全体の3分の1以上ない場合は、成績評価の対象としない。

履修上の留意点

?【必須】授業に関する連絡はすべてmanabaを通じて行います。常に受信・確認できる状態を整えておいてください。
?私語、遅刻、欠席などにより注意を受け、改善が見られない場合は、不合格となる可能性があります。
?学内無線 LAN（Wi-Fi）を活用し、授業時間に限らず、授業外の時間も有効に学修に取り組み、学習効果の向上に努めてください。
?出席が全体の3分の1以上ない場合は、成績評価の対象としない。

課題に対するフィードバックの方法

授業中、または担当教員のメールを通じて、適宜フィードバックを実施いたします。

テキスト

必要に応じて資料を配布する。

参考書

朴 貞蘭 (2023)『知りたい! 韓国の文化と社会 入門編』博英社 2200円

更新日付

2026/03/02 12:06